

公益財団法人 神戸YMCA

# 学生生活支援

## 報告書 vol.2



神戸YMCA学院専門学校

ホテル学科 / 日本語学科

神戸YMCA高等学院

2021年7月

## 1. 新型コロナウイルス感染症に対応した学校活動報告

- 2020年 1月16日 国内発の感染者を発表  
2月27日 全国の学校に臨時休校を要請  
3月5日 神戸YMCA学院専門学校 卒業式  
3月12日 WHOが流行状況を「パンデミック」認定
- 4月1日 神戸YMCA高等学院 入学式  
4月3日 神戸YMCA学院専門学校 入学式  
4月7日 緊急事態宣言 兵庫を含む7都道府県に発出  
4月16日 緊急事態宣言 全国へ拡大  
5月4日 緊急事態宣言を5/31まで延長  
5月11日 オンライン授業開始  
5月21日 緊急事態宣言 兵庫、大阪、京都の3府県解除  
6月1日 日本語学科 対面授業開始(帰国困難者オンライン参加)  
ホテル学科 対面授業開始(一部オンライン授業)  
高等学院 対面短縮授業開始(一部オンライン授業)  
6月1日 神戸YMCA学生生活支援募金 開始  
6月15日 日本語学科 通常授業開始(帰国困難者オンライン参加)  
ホテル学科 通常授業開始  
6月22日 高等学院 通常授業開始(一部オンライン授業)  
6月16日 オンライン授業受講環境整備支援金 給付開始  
7月21日 家計急変等経済支援金 給付開始  
9月29日 高等学院 前期卒業式  
10月12日 別科日本語初級オンラインコース開始  
入国停止措置により、10月期入学時に来日できない学生対象
- 2021年 1月8日 2度目の緊急事態宣言 首都圏1都3県に発出  
1月14日 緊急事態宣言 兵庫を含む7府県に拡大  
2月28日 緊急事態宣言 首都圏を除く兵庫を含む6府県で解除  
3月4日 神戸YMCA学院専門学校 卒業式  
3月5日 神戸YMCA高等学院 卒業式
- 4月1日 兵庫が「まん延防止等重点措置」実施地区に指定  
神戸YMCA高等学院 入学式  
4月5日 神戸YMCA学院専門学校ホテル学科 入学式  
4月19日 神戸YMCA学院専門学校日本語学科 入学式  
昨年4月期、10月期に入学式に参列できなかった学生も参加  
4月25日 3度目の緊急事態宣言  
6月20日 緊急事態宣言 沖縄を除く9都道府県で解除、  
兵庫を含む大半が「まん延防止等重点措置」実施地区に移行  
7月12日 兵庫が「まん延防止等重点措置」実施地区から解除

## 2. 学生生活支援募金の枠組み

**募金期間** 2020年6月1日～6月30日(左記期間以降は、ポジティブネット基金として継続)

### 内容

世界中で猛威を奮う新型コロナウイルスの感染拡大により、神戸YMCA学院専門学校、神戸YMCA高等学院の生徒・学生たちには、様々な影響が及ぶこととなりました。

感染拡大防止のための緊急事態宣言発令による店舗の休業から、アルバイトができなくなる学生が生まれました。多くの学生がアルバイト収入によって、生活費を賄っておりますが、そのアルバイト収入が得られない状況となりました。

また、学校での対面授業ができないため、オンライン授業を実施しましたが、収入が減少するなかで、オンライン授業受講のための通信料負担が増えることとなりました。

神戸YMCAで学ぶ生徒・学生たちの生活を支援するために、神戸YMCAを支えてくださる皆様へ募金のお願いをし、この基金をもとに生徒・学生の皆さんへの支援金給付を行いました。

### 募金額・件数

2020年6月1日～2021年3月31日	件数	金額
ワイズメンズクラブ国際協会西日本区六甲部		1,500,000円
チャリティーゴルフ大会 参加者	25件	125,000円
個人(2020.6.1～6.30)	延べ38件	986,000円
個人(2020.7.1～2021.3.31)	延べ15件	432,000円
合計	延べ78件	3,043,000円

2021年4月1日～6月30日	件数	金額
ワイズメンズクラブ国際協会西日本区六甲部		200,000円
個人	2件	40,000円
合計	2件	240,000円

### 募金使途(2020年度)

2020年度は、募金を原資とし、下記1.及び2.を延べ206名(4,490,000円)を給付することができました。

#### 1. オンライン授業受講環境整備支援金

2020年6月、神戸YMCA学院専門学校学生と神戸YMCA高等学院生徒から申請した全員に、ひとりにつき2万円を給付した。

(ホテル学科43名、日本語学科86名、高等学院34名、計163名 3,260,000円)

#### 2. 家計急変等経済支援金

2020年7月、神戸YMCA学院専門学校学生と神戸YMCA高等学院生徒からの申請により選考を行い給付。休業によりアルバイトが出来なくなり、生活費が得られなくなった。仕送りが急に止まって生活費がないなど、家計の急変により、生活が困難となった学生・生徒に対し、最大3万円を給付した。

(ホテル学科9名、日本語学科28名、高等学院6名、計43名 1,230,000円)

### 3. 学生生活支援物資

#### 支援物資内訳 ( 2020.7 ~ 2021.6 )

寄付月	氏名 ( 敬称略 )	寄付品
2020年10月	(株)クレストコーポレーション	マスク
2020年11月	さんだワイズメンズクラブ	お米
2020年12月	廣瀬 献児 ( Amazon「みんなで応援」プログラム )	電器ヒーター、救急セット
2020年12月	松森 正樹 ( Amazon「みんなで応援」プログラム )	電器ヒーター
2020年12月	塚原 祐子 ( Amazon「みんなで応援」プログラム )	電器ヒーター
2020年12月	小島 小百合 ( Amazon「みんなで応援」プログラム )	電器ヒーター
2021年1月	神戸ユネスコ協会	白飯、ふりかけ、食器、洗濯洗剤、お箸
2021年1月	さんだワイズメンズクラブ	お米
2021年1月	神戸ユネスコ協会	お米、カップラーメン、菓子、食器、台所用品
2021年2月	匿名	電器ヒーター
2021年4月	コストコホールセールジャパン ( 日本 YMCA 同盟経由 )	生理用品
2021年4月	コープこうべ第5地区本部	お米
2021年4月	長谷エコーポレーション	備蓄品：アルファ米 ( 白米・五目御飯 )、 保存用とん汁、カレー、ラーメン
2021年5月	神戸ポートワイズメンズクラブ	たまねぎ
2021年5月	(株)ドリーム産業	レトルトロールキャベツ、クッパのもと
2021年5月	安行 英文	ジュース、インスタントコーヒー、ゼリー、 カレー、油セット、つくだ煮セット
2021年6月	コープこうべ第5地区本部	お米

#### 寄贈先 ( 2020.7 ~ 2021.6 )

寄贈月	寄贈先	内訳
2021年4月	公益財団法人 PHD 協会	長谷エコーポレーション →備蓄品：アルファ米 ( 白米・五目御飯 ) 保存用とん汁、カレー、ラーメン
2021年4月	特定非営利活動法人 神戸定住外国人支援センター	長谷エコーポレーション →備蓄品：保存用とん汁、カレー、ラーメン
2021年5月	公益財団法人 PHD 協会	コストコホールセールジャパン →生理用品 (株)ドリーム産業 →レトルトロールキャベツ、クッパのもと
2021年5月	特定非営利活動法人 神戸定住外国人支援センター	(株)ドリーム産業 →レトルトロールキャベツ、クッパのもと

# 支援物資支援配布の様子



## Amazon「みんなで応援」プログラムについて

全国各地で物資の支援を必要としている団体・施設・個人を、Amazon.co.jp を通じてサポートできるプログラムです。それぞれの支援先が作成した「ほしい物リスト」から商品をご購入いただくことで、簡単に物資の支援が行えます。( Amazon ホームページより：<https://www.amazon.co.jp/b?ie=UTF8&node=8443136051>)

神戸 YMCA も、キャンプ、アフタースクール等で、夢のあるクオリティの高い道具や、地域連携している子ども食堂等のための備品、留学生の生活支援セット、障がいのある人たちが使えるスポーツ用品などを「ほしい物リスト」に載せ、多くの方々よりご支援いただきました。神戸 YMCA 学院専門学校からは、留学生が日本ではじめての冬を乗り越えるために「電気ヒーター」をリクエストし 9 名の学生が暖かい冬を過ごすことができました。また、救急セットもご支援いただき、学生への応急処置として校内に設置させていただきました。

## 4. 学生の声

### 学生支援物資アンケート結果

2021 年 4 月に専門学生を対象に学生支援物資についてのアンケート調査をし、特にお米インスタントラーメンなどの食品の需要が多かったです。食費を節約するためにお米や食料品の支援が有難いという声も多くありました。

また、2021 年 7 月の調査により、今後支援をしてほしいものは、「お米」や「レトルト食品」のほか、「洗剤」や「除菌グッズ、ティッシュなど」の『生活必需品』の支援を求めていることが明らかとなりました。

#### 支援を受けて嬉しかったもの

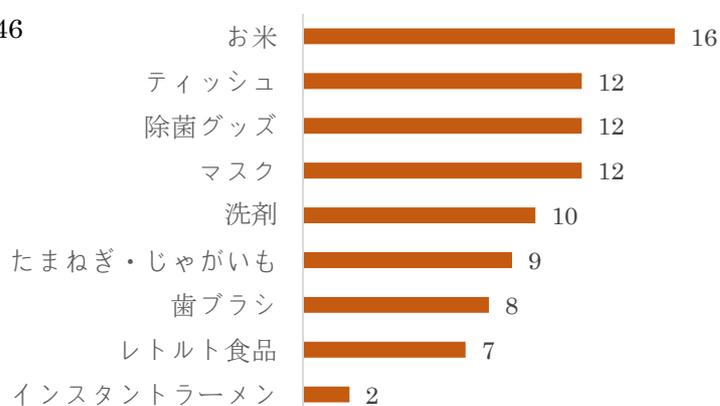


※2021.4 アンケート調査

回答者数：71 名

(日本語学科 26 名・ホテル学科 45 名)

#### 今後、支援して欲しいもの



※2021.7 アンケート調査

回答者数：25 名

(日本語学科 9 名・ホテル学科 16 名)

### 学生からのメッセージ

- ・ たくさんの支援物資を頂きありがとうございました。大切に食べさせていただきます。ありがとうございました。
- ・ 私たちのためにたくさんの支援をありがとうございます。とても助かります。大切にさせていただきます。季節の変わり目なので、体調又はコロナにも気をつけて、お過ごしください！
- ・ 1 人暮らしをしているので食糧の支援はすごく嬉しいです。お米もらえて嬉しいです。

いっぱいおいしく頂きます。本当にありがとうございました。

- ・ コロナの影響でアルバイトに入れず生活に困っていましたが、お米をいただきありがたかったです。
- ・ ご支援いただき、非常に助かりました。恩恵を受けて、これからもっと学習に集中しなければなりません。改めてありがとうございました。
- ・ たくさんの支援品をありがとうございます！これからも、より感染症対策を徹底して、支援して下さった方々に笑顔を届けられるように頑張ります！
- ・ わたしたちのためにいろいろ必要な物を届けてくださりありがとうございました。
- ・ 心より感謝します。留学生のためのご支援が大切だと思います。

## 5. 2021年度 学生支援について

新型コロナウイルスの感染が国内で初めて確認されてから早1年半が経ちますが、収束の兆しが見えず、神戸YMCA学院専門学校、神戸YMCA高等学院の生徒・学生たちは未だ不安の中にいます。

感染拡大防止のための緊急事態宣言発令やまん延防止等重点措置の適用等による店舗の休業から、アルバイトができない学生が、また保護者の収入が減額するという事態が生じています。多くの学生がアルバイト収入によって、生活費を賄っておりますが、そのアルバイト収入が得られていない状況が続いています。この状況は当面改善されない恐れがあります。

神戸YMCA学院専門学校、神戸YMCA高等学院の生徒・学生が学費納入ができないことを理由に学びを諦めることがないよう、経済的に困窮している生徒・学生のための支援として、学費納入の分納・延納制度を整えています。

また関係諸団体のご理解とご協力のもと、お米、レトルト食品、インスタント食品等の食料品を継続して配布しています。

自らの将来を夢見て、異国からやってきた留学生をはじめ、神戸YMCAで学ぶ生徒・学生たちの生活を支援するために、神戸YMCAを支えてくださる皆様へ募金の継続をお願いし、この基金をもとに生徒・学生への支援物資支給を継続いたします。

どうぞ引き続きご支援くださいますようお願い申し上げます。

神戸YMCA学院専門学校  
神戸YMCA高等学院  
校長 松田道子

### 支援方法

神戸YMCA寄付サイト



神戸YMCA ほしいものリスト



※Amazon「みんなで応援」プログラム

神戸YMCA学院専門学校

神戸市加納町 2-7-11

日本語学科

ホテル学科



神戸YMCA高等学院

神戸市西区学園東町 2-1-3





みつかる。つながる。よくなっていく。